

# 日本列島 組合探検隊



## 環境重視社会 への対応

### オリジナルP函を使った空瓶のリユースシステム

～宮城県酒造協同組合（宮城県）～

#### ◆背景と目的

宮城県産の1.8リットルガラス瓶入り日本酒は、清酒出荷時から空瓶回収まで、プラスチック製のケース（通称：P函）に収められて流通している。しかし、300ml瓶用のP函はなかったため、酒造メーカーがそれぞれデザインした段ボール箱で出荷され、空瓶回収にあたっては、その多くはカレットとしてリサイクルされるか廃棄されていた。

そこで、空瓶回収業者組織との連絡会議において、新たに300ml瓶用のP函を作製し、300ml瓶リユースの効率化を図るシステムを構築することになった。

#### ◆事業・活動の内容

採算性などの検討を行った後、平成19年度に県の助成事業などを活用し300mlP函を1万個作製。空瓶回収業者に委託し、平成20年4月から事業をスタートした。

集団回収や市町村の一般廃棄物収集などで回収される空瓶は、回収業者の下で分別、洗浄される。この段階でP函に収められ、酒造メーカーのオーダーにより納入される。空瓶が瓶詰工程に回ると、P函は再び回収業者の元に戻り、このサイクルが繰り返される仕組みである。P函使用料は、酒造メーカー

に納められた個数によって決まり、瓶代金の中から回収業者が組合に納入する。

#### ◆成果

コスト的にはリユース瓶が高いため、今のところ社会貢献としての取り組みとして割り切っており、経済的成果は期待していない。事業開始から3カ月間のリユース実績は49,000本で、これは同期間の生産本数に対して35%となっている。組合としては80%を目標としており、今後、空瓶回収業者及び行政と一体となって消費者に浸透させる必要がある。



写真：300mlP函

#### 【組合の概要】

所在地：宮城県仙台市青葉区上杉 2-3-1

電話：022-222-3131

設立：昭和24年1月 組合員：27名

URL：<http://www.miyagisake.jp/>

## 指定管理者 制度の活用

### 地域住民により企業組合を設立し、温泉施設の指定管理者に

～早戸温泉つるの湯企業組合（福島県）～

#### ◆背景と目的

大沼郡三島町は人口約2,200人余りで、過疎化と高齢化が進展し、高齢化率は約4割と極めて高い。主な産業は農業と林業で、町内では事業所も少なく雇用機会の確保が課題である。当地区にある早戸温泉は、1200年の歴史がある名湯薬湯で、町が早戸地区交流拠点施設として整備し、運営は指定管理者制度により民間委託することとなった。そのため、平成16年に地域住民17人により企業組合を設立し、事業を受託した。町外から温泉施設へ多くの誘客を行い、新たな雇用の場所とし、また、地域の特産品の販売も行い、地域の活性化を図った。

#### ◆事業・活動の内容

設立当初の事業は、温泉浴場・宿泊施設の経営、飲食物、地場産品等の販売である。オープン後の入場者数は予想以上で、平成18年には飲食店の経営を追加。さらに、只見川の絶景を活かした観光開発

を行うため、只見川仙峡船下りを実施。湯治客は当初計画の4倍となっている。

#### ◆成果

入湯客は、年間約6万人で、地元住民よりも町外あるいは県外から多く訪れ、町の交流人口が増加した。さらに、飲食店の経営、地場産品の販売が、雇用に大きく貢献し、高齢者の収入増と比較的若い層の雇用の増大に大きな成果を上げることができた。

また、新しく始めた屋形船による只見川仙峡下りは、今後魅力ある観光施設として期待できるだけでなく、近隣町村との連携による観光産業の振興に寄与することが期待できる。

#### 【組合の概要】

所在地：福島県大沼郡三島町大字早戸字湯ノ平888

電話：0241-52-3324

設立：平成16年3月 組合員：17人

※本コーナーは、全国中央会が取り纏めた「先進組合事例」をもとに編集しています。